事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	教育部学校教育課			■担当係	学事係		
■評価事業名称	帰国子女等支援事業						
■評価事業コード	400200 - 010 ■会計区分		■会計区分	一般会計	一般会計		
	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり					
■総合計画での ■位 置 づ け	■基本施策	5策 04 芸術文化の振興・国際交流の推進					
	■施策	03 国際化に対応したまちづくりの推進					
■事業の類型	05 ソフト事業(任意) ■政策・業務区分 政策			政策			
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの						
■法令等の名称							
■関連計画の名称	関連計画の名称						
■事 業 の目的と概要	早期に授業に慣れる環境の整備。帰国子女の学校適応を支援するため通訳を派遣し、 言語能力の向上を図る。支援期間は1年間						

2. 細事業の活動実績情報

細事業 細事業コード 名称	事業の対象	平成 26 年度事業計画	平成 26 年度事業量実績
01 帰国子女等 支援事業	小中学生	通訳等の配置	1名支援(通訳2名配置)

3. 投入コスト情報 (単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
直接事業費				612	
人 件 費					
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト				612	

4. 評価指標等の状況

指 コ-	模 指標名 ド	23年度	24年度	25年度	26年度	指標の説明
01	通訳派遣対象人数	0	0	0	1	平成23・24・25年度は派遣 対象児童・生徒無し

問題点·課題等

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

達成状況の分析

	建成 1人加 0 7万 们	川 超点		
■目標達成状況● A. 順調	対応する準備体制は整っている。	予算編成時において対象者を把握することが困難である。英語、中国語の通訳の派遣は可能であるが、これ以外の言語については派遣が難し		
○ B. 概ね順調		状況にある。		
○ C. 遅れている				
─1. 直接的な受益者の範囲 ─		- ┌3. 国・県・民間との競合関係の有無 ─		
○ 不特定多数に及ぶ	○ 大きな不利益やリスクが生じる	● 類似の事業はない		
○ 特定されるが多数に及ぶ	○ ある程度の不利益やリスクが生じる	○ 類似の事業はあるが競合はない		
● 特定少数に限定される	● 不利益やリスクは小さい	○ 類似の事業があり競合する		
- 4. 事業へのニーズの変化	順位が高い順位が中程度順位が低い性 ────────────────────────────────────			
■ II.継続	IV. 民間活用·協働事業化 V. 廃止·休止 VI. 完了			